

(5) 都道府県性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

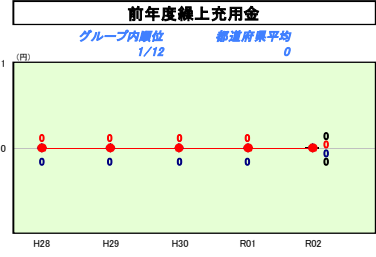
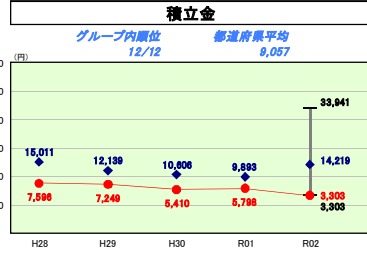
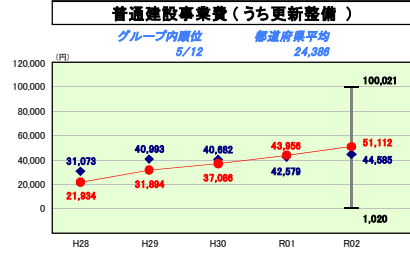
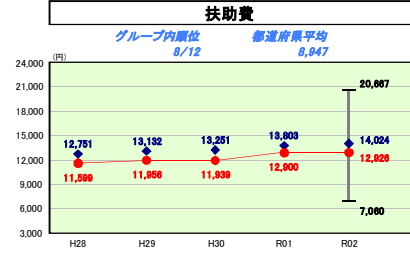
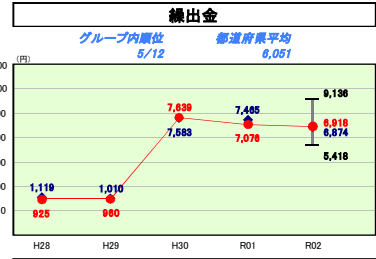
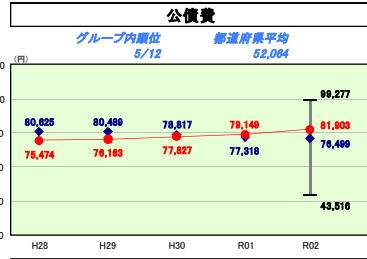
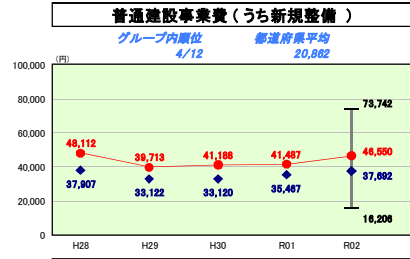
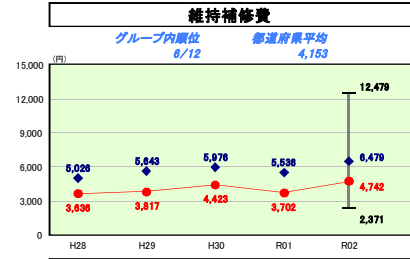
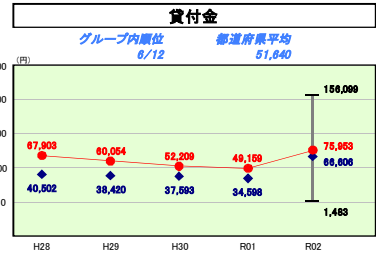
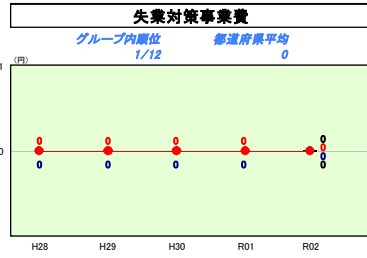
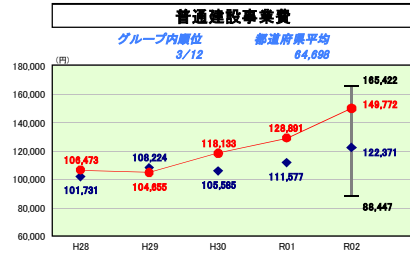
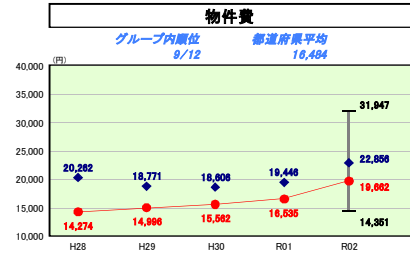
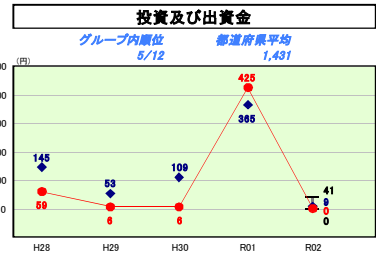
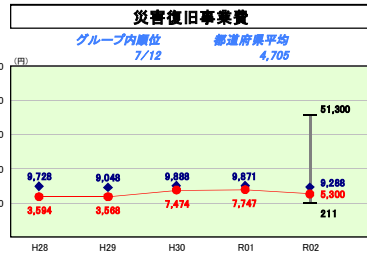
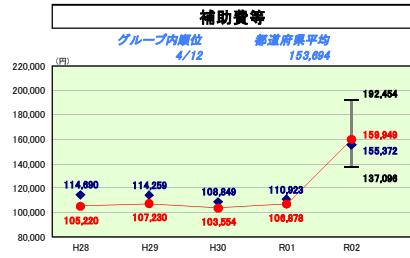
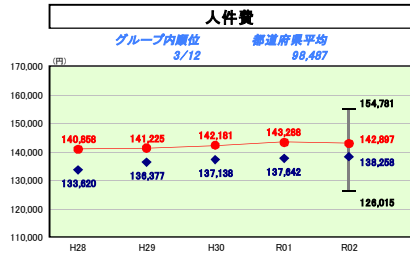
令和2年度

和歌山県

人口	944,750 人(R3.1.1現在)	実質赤字比率	- %
うち日本人	937,585 人(R3.1.1現在)	通算実質赤字比率	- %
面積	4,724.65 km ²	実質公債費比率	7.6 %
歳入総額	648,362,342 千円	将来負担比率	204.5 %
歳出総額	626,676,534 千円	グループ	H28 D H29 D R01 D H30 D
実質収支	13,685,293 千円	(年度毎)	R01 D R02 D
標準財政規模	296,707,463 千円		
地方債現在高	1,055,991,197 千円		



※ グループとは、道府県を財政力指数の高低によって5つに分類したものである。
 [Aグループ 1,000以上、Bグループ 0.500以上1,000未満、Cグループ 0.400以上0.500未満、Dグループ 0.300以上0.400未満、Eグループ 0.300未満]
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ グループ内順位及び都道府県平均は、令和2年度決算の状況である。また同一グループの団体が存在しない場合グループ内順位を表示しない。



性質別歳出の分析
 令和2年度の歳出決算総額は、住民一人当たり663千円となっており、前年度と比べ101千円の増加となっている。
 住民一人当たりの普通建設事業費については、国補正予算に伴う公共事業等により、20,881円の増加、投資及び出資金は、被災者生活再建支援法人への出資金減により、425円の減少となった。
 今後、社会保障関係費や公債費の増加が見込まれる中、「和歌山県長期総合計画」に掲げる和歌山県がめざす将来像を実現していくため、引き続き行政改革に取り組んでいく。